

盛岡市立川目小学校の閉校について

平成27年2月16日

教育委員会

1 趣旨

盛岡市立川目小学校について、盛岡市小中学校適正配置基本計画に基づき、児童のより良い教育環境を確保するため、複式学級の解消について保護者及び地域住民と協議してきたところ、平成27年度末での閉校及び中野小学校との統合について合意を得たので報告するものである。

2 経緯

保護者や地域住民を対象に、平成25年4月から26年9月にかけて計5回の説明会を開催し、意見交換を行った。

この結果、平成26年11月14日付け築川地区福祉推進協議会会長及び盛岡市立川目小学校PTA会長の連名により「盛岡市立川目小学校閉校に関する要望書」の提出があった。

要望書の提出を受け、平成27年1月27日に第6回目となる説明会を開催し、教育長より保護者、地域住民に対して最終説明を行った。

3 今後の予定

- ・平成27年10月 盛岡市立川目小学校の閉校について教育委員会定例会に付議
- ・平成27年12月 盛岡市立学校に関する条例の一部改正（盛岡市立川目小学校の閉校）について市議会定例会に提出
- ・平成28年3月 盛岡市立川目小学校閉校記念式典を開催

4 その他

(1) 閉校に関する要望書

別添資料のとおり

(2) 児童数推移

年度	児童数
平成23年度	27人
平成24年度	22人
平成25年度	17人
平成26年度	12人
平成27年度（予定）	7人

【資料】

(写)

平成26年11月14日

盛岡市長

谷藤 裕明 様

築川地区福祉推進協議会

会 長 小山田 良正

盛岡市立川目小学校PTA

会 長 佐々木 総隆

盛岡市立川目小学校閉校に関する要望書

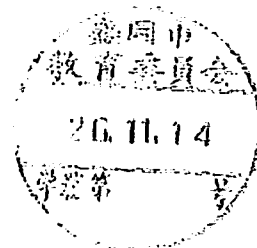
築川地区では少子化が極めて顕著であり、年々児童数が減少している川目小学校においては、今後はその数が激減の見込みにあります。

今般、盛岡市教育委員会から学校適性配置基本計画の説明を受け、子どもたちにとってよりよい教育環境はどうあればよいかについて、保護者、地域で話し合ってきました。その結果、旧築川村に残る最後の学校であり、地域文化の要として心の拠り所である川目小学校を無くすることは誠に残念至極ではありますが、児童の将来を考え、地域住民の総意として「閉校」もやむなしという結論に至り、下記のとおり意見をまとめました。

つきましては、盛岡市へのお願いとして別紙のとおり要望事項を取りまとめましたので、閉校事業にかかわる補助金の交付と併せてよろしくご検討下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 川目小学校について、平成28年3月末日まで存続させること。
- 2 川目小学校児童については、川目小学校閉校後は中野小学校に通学させること。



(別紙)

盛岡市立川目小学校閉校に関する要望事項

1 児童の通学手段の確保について

川目小学校の閉校に伴い、中野小学校への通学手段を確保するとともに、安全運行についても十分な配慮をしていただきたい。

2 スクールバスの柔軟運行について

川目児童センター築川分室を利用する児童のために、スクールバスの柔軟運行について特段の配慮をしていただきたい。